

株主メモ	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 期末3月31日 中間9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	大阪市中央区伏見町三丁目6番3号(〒541-8502) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777(通話料無料)
公告方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.dnt.co.jp/ ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部(証券コード4611)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

株主さま向けアンケート

株主の皆さまの声を お聞かせください

当社では、株主の皆さまの声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、
アクセスコード入力後に表示される
アンケートサイトにてご回答ください。
所要時間は5分程度です。

🖥️ <https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード **4611**

✉️ **空メールによりURL自動返信**
kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

📱 **携帯電話からもアクセスできます**
QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。
QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。 ご回答いただいた方の中から抽選で簿冊(図書カード500円)を贈らせていただきます

※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2media)についての詳細 <https://www.a2media.co.jp>
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。(1809)

●アンケートのお問い合わせ **TEL: 03-6779-9487 (平日 10:00~17:30)**
「e-株主リサーチ事務局」 **MAIL: info@e-kabunushi.com**



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



第136期報告書

2018年4月1日から2019年3月31日まで



大日本塗料株式会社



代表取締役社長 里 隆幸

経営理念

当社は、新しい価値の創造を通じて地球環境や資源を護り、広く社会の繁栄と豊かな暮らしの実現に貢献できる企業を目指します。

Q 2018年度の業績をお聞かせください。

A | 代表取締役社長の里 隆幸です。株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当期の連結業績は、売上高は737億4千3百万円(前期比 0.5%減)、営業利益は60億3千9百万円(同 5億4千9百万円減)、経常利益は62億1千万円(同 1億8千2百万円減)、親会社株主に帰属する当期純利益は36億4百万円(同 9億6千8百万円減)となりました。

2020年東京五輪関連の需要獲得などの拡販活動に取り組んでまいりましたが、主力の国内塗料事業において、原材料価

格高騰の影響が想定以上の水準で推移したことに加え、本年8月に予定している本社移転に伴う減損損失を計上したこともあり、前期比で減収減益となりました。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

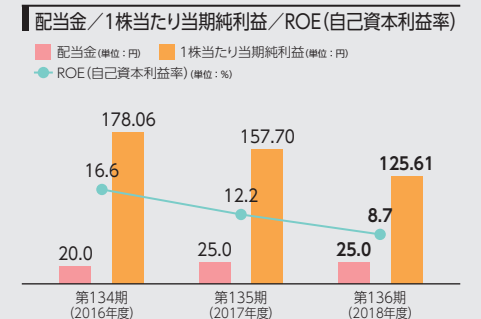
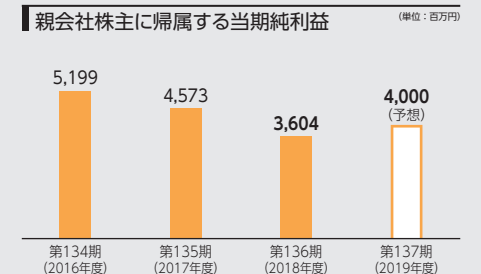
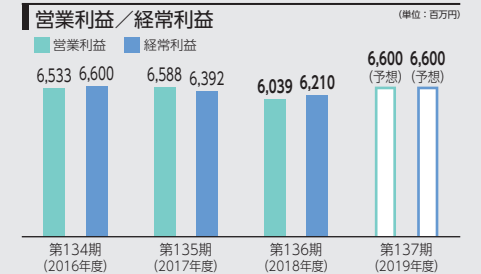
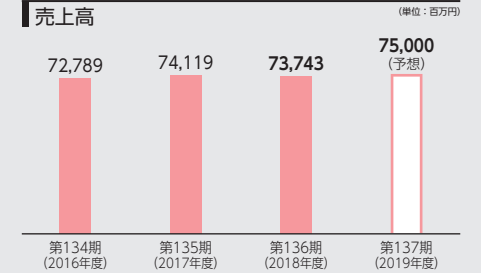
A | 当社は、2018年12月に取締役及び監査役の指名・報酬等に関する手続の公正性・透明性・客観性を確保するため、取締役会の諮問機関として任意の指名諮問委員会と報酬諮問委員会を設置しました。この両諮問委員会は、委員の半数以上を社外取締役で構成しており、株主の皆様をはじめステークホルダーへの説明責任を強化するとともに、当社のコーポレートガバナンスの充実を図ってまいります。

当期の期末配当金につきましては、厳しい事業環境や内部留保の状況、今後の安定配当継続の必要性等を総合的に判断し、前期末と同額の1株あたり25円とさせていただきます。また、株式価値の向上を目的として、本年も自己株式の取得を実施させていただきます。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、中期経営計画の最終年度にあたる今期は、原材料価格高騰の局面においても、高い収益性を維持できる収益体質を確立すべく、お客様にとって付加価値の高い提案を積み重ね、主力の国内塗料事業を増益基調に回帰させてまいります。また、2020年以降の産業構造の変化を見据えた研究開発体制の強化や生産合理化への投資も進めてまいります。

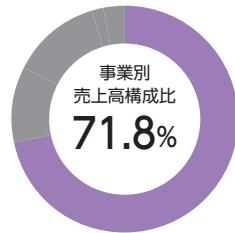
株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

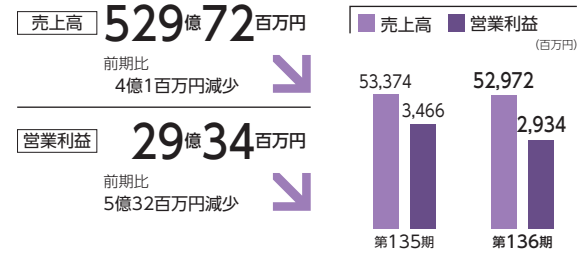


(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。第134期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「配当金」及び「1株当たり当期純利益」を算定しております。

国内塗料事業



国内塗料事業では、主力の構造物分野で鉄骨需要を中心に堅調に推移しましたが、建材分野では需要が低調に推移し、売上は減少しました。利益面では、製品価格の改定や高収益品の拡販のほか、経費削減によって収益性の改善に努めたものの、原材料価格高騰の影響により各塗料分野の収益は大きく押し下げられ、当セグメント全体の業績としては減収減益となりました。

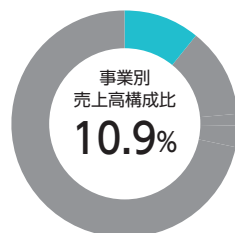


日本橋高島屋(東京都中央区)の北側に位置する日本橋高島屋三井ビルディングの外装金属製カーテンウォールに当社の「デュフナー」が採用されました。また、高島屋本館と新館を繋ぐ歩行者専用道路「日本橋ガレリア」の大屋根にも、当社の「MS工法」が採用されました。

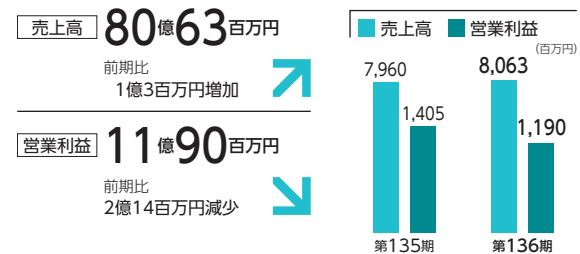


日本橋高島屋三井ビルディング

海外塗料事業



海外塗料事業では、東南アジア市場で主力のタイにおける自動車生産台数の回復を受けて需要が堅調に推移し、自動車部品分野の需要が増大し売上は増加しました。一方で、北中米市場では、自動車部品分野における主要取引先の減産影響等により、売上は前期を下回りました。利益面では、当該分野の売上減少を主因に前期を下回り、当セグメント全体の業績としては増収減益となりました。

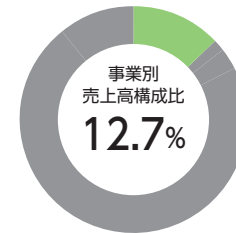


タイでは、東南アジアにおける自動車メーカーの開発拠点としての機能強化が進んでいます。自動車部品用塗料の更なる販売拡大を狙うThai DNT Paint Mfg. Co., Ltd.では、顧客向け技術サービス力の向上を目的として、技術部の組織を見直し、新たな分析機器、試作設備の導入による機能強化を進めています。現地主導での迅速な開発・承認活動の推進により、需要獲得に努めてまいります。

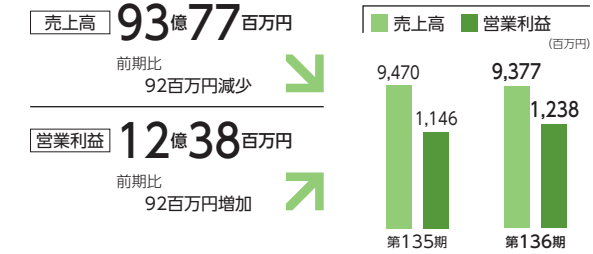


タイDNT

照明機器事業



照明機器事業では、百貨店等における照明工事の売上は増加しましたが、蛍光灯分野における市場縮小により、売上は減少しました。利益面では、製造原価の低減に努めたことで前期を上回り、当セグメント全体の業績は減収増益となりました。

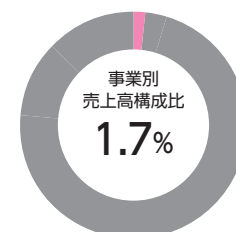


DNライティング(株)は、2019年3月5日~8日に東京ビッグサイトで開催された「ライティングフェア2019」に出展しました。空間にフレキシブルにフィットする新しい照明システム「DNL PROFILE SYSTEM」や、限られた空間にフレキシブルなピックアップ照明「ミニレールスポット」を展示し、2,400名を超える方々にご来場いただきました。

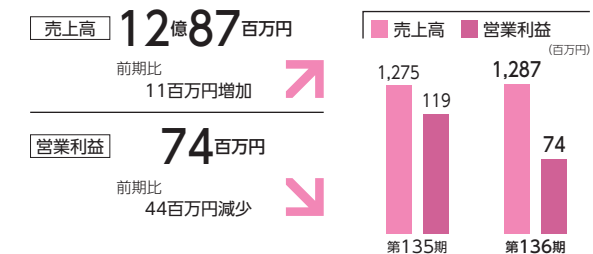


DNライティング展示ブース

蛍光色材事業



蛍光色材事業では、塗料分野等の加工品では国内市場において需要が堅調に推移し、売上は増加しました。利益面では、原材料価格高騰の影響を強く受けたことで前期を下回り、当セグメント全体の業績は増収減益となりました。

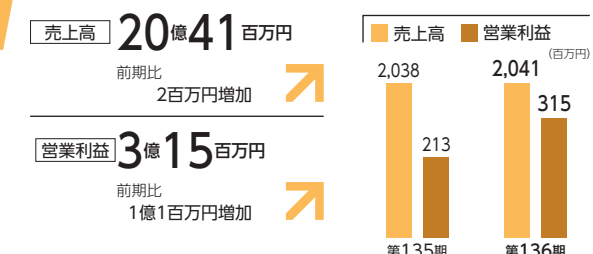
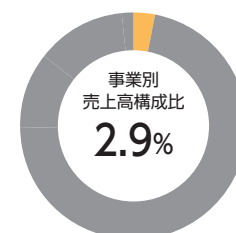


大阪府の医療法人清心会 野上病院の待合ロビーのアートにシンロイヒ(株)の蛍光塗料が採用されました。オブジェ裏面に塗装された蛍光塗料が陽の光で反射して壁面に柔らかな色を映し出しています。蛍光色材は安全対策用途を中心に使用されていますが、デザインやアートの世界でも活躍しています。



場所：医療法人清心会 野上病院
デザイン・設計：下山 肇 (実践女子大学 文学部美術史学科 准教授)

その他事業



西武鉄道新型特急「Laview」に 当社の塗料が採用されました

2019年3月16日にデビューした西武鉄道の新型特急「Laview」の車体外装に、当社の「スーパーブライトNo.2000」が採用されました。「Laview」の車両デザイナーには、世界的建築家である妹島和世氏が起用され、『いままでに見たことのない新しい車両』をコンセプトとして開発されました。シルバーに塗装された車体が、『都市や自然の中でやわらかく風景に溶け込むデザイン』を実現しています。



西武鉄道新型特急「Laview」

低コストで高輝度の金属調意匠を実現する「スーパーブライト No.2000」

「スーパーブライトNo.2000」は、メッキ仕上げのような高輝度の外観を実現することができる金属調塗料で、近年環境規制等で国内のメッキ工場が減少していくなか、低コストでメッキの代替が可能となります。高輝度の外観が求められる自動車内外装部品やプラスチック製品などを中心に採用されていますが、近年車両外観の高級志向が高まる鉄道業界において、この度初めての採用となりました。今後も、幅広い分野でお客様の商品価値の向上に努めてまいります。



採用例 自動車外装部品

極限まで「におい」を抑えた 室内環境対応形水系塗料「COZY PACK」を新発売

○塗装時の「におい」がもたらす問題

塗料に含まれる有機溶剤などの化学物質によって発生する「におい」は、私たちにとって不快に感じられます。

オフィスビルや商業施設の定期メンテナンスやテナント入れ替え時の内装工事では、塗装中の「におい」などに配慮して、人のいない夜間や休日に作業を行うことが一般的です。そのため、作業現場では、夜間工事に伴う人件費や光熱費などのコストアップや作業員不足が課題となっていました。



○超低臭の「COZY PACK」を開発。平日の昼間でも安心・安全に作業が可能に

当社はそのような課題を解決すべく、一般的な水性塗料よりも更に「におい」を抑えた超低臭の水性塗料「COZY PACK」を開発、4月に発売しました。COZY PACKは「におい」を抑えただけでなく、人体にとって有害なVOC（揮発性有機化合物）を一切含まないため、安心・安全に使用できる塗料です。そのため、作業員を確保しやすい平日の昼間でも塗装作業を行うことができ、夜間工事に掛かる経費の削減、工期の短縮に貢献します。

COZY PACKは、今後のビル内装工事のスタンダードとなることが期待される製品です。

特長① 超低臭

特殊な配合設計により有機溶剤を一切含まないため、塗装時・塗装後の「におい」が少ない。



評価方法：平成7年環境庁告示第63号臭気指数及び臭気排出強度の算定の方法

においが気にならないワッ!



特長② ゼロVOC水性塗料

ホルムアルデヒドや有機溶剤など、シックハウス症候群の原因ともなるVOCを含まないため、環境面・安全面にも配慮した塗料です。

新青森県総合運動公園陸上競技場に当社の塗料が採用されました

新青森県総合運動公園内に新設された陸上競技場に、当社の塗料が採用されました。建築家・伊東豊雄氏が設計を手掛けた大規模な競技場で、ラグビートップリーグやサッカーJ3リーグでの使用が期待されています。大屋根を支える鉄骨の下塗りには、優れた防食性を持つさび止め塗料「エポオール」が、また、大屋根のパネルには、耐候性に優れた熱硬化形ふっ素樹脂塗料「Vフロン#2000」が塗装されています。



新青森県総合運動公園陸上競技場



新本社外観

本社を移転します

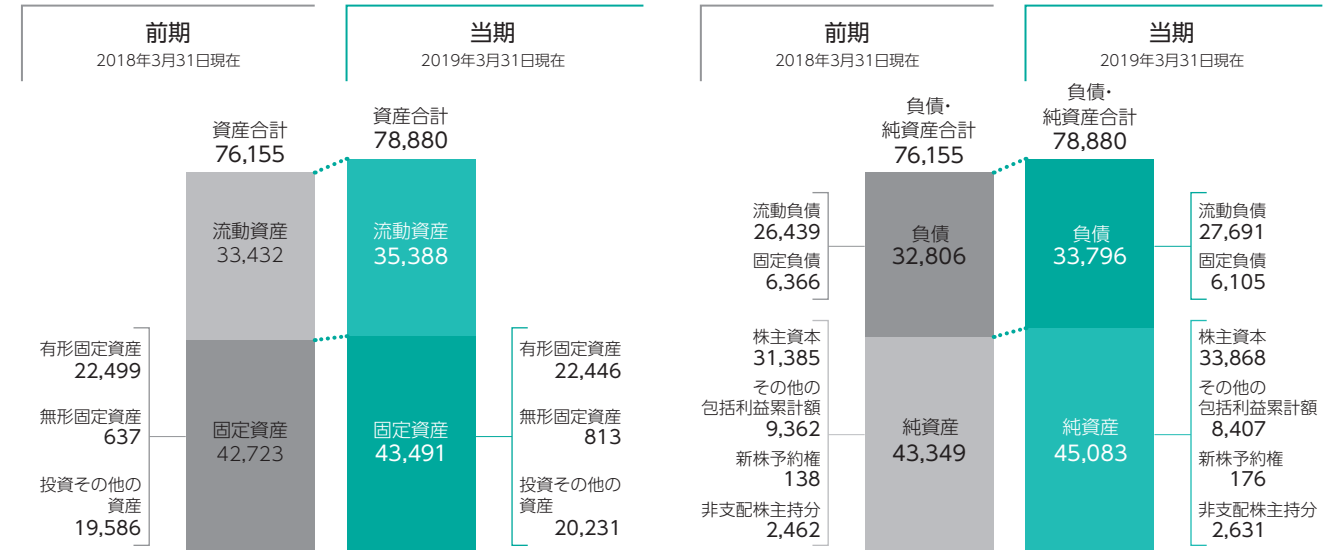
当社は、2019年8月13日（予定）に本社を大阪市中央区に移転します。今後は、関係部署間の連携を一層促進させ、業務の効率化と執務環境の改善を図ってまいります。

新住所 大阪市中央区南船場一丁目18番11号
SRビル長堀6階～11階（受付8階）

最寄駅 Osaka Metro長堀橋駅（堺筋線・長堀鶴見緑地線）徒歩1分

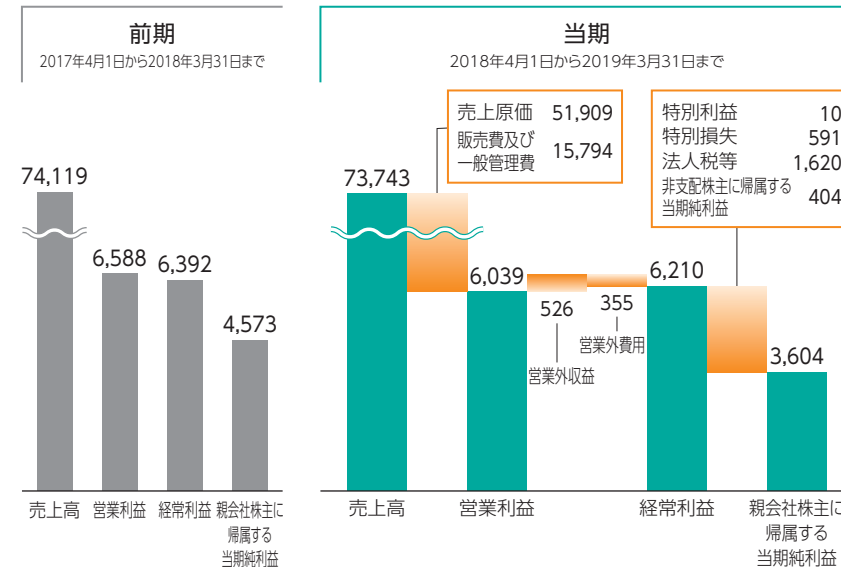
連結財務諸表

連結貸借対照表(要旨) (百万円)

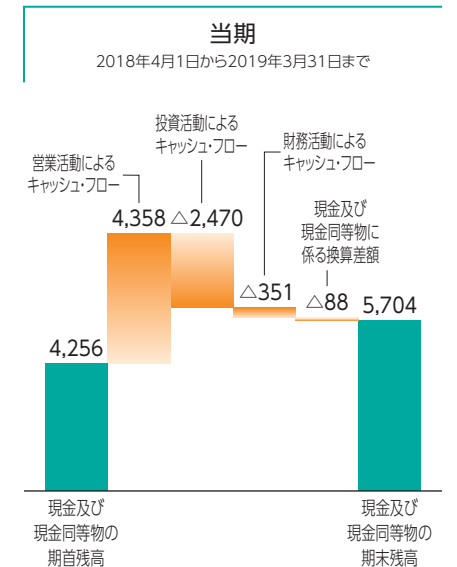


(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書(要旨) (百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (百万円)



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

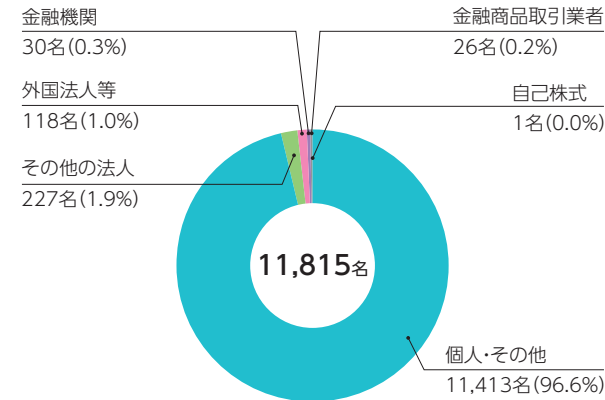
発行可能株式総数 93,280,000株
 発行済株式の総数 29,710,678株
 株主数 11,815名

大株主(上位10名)

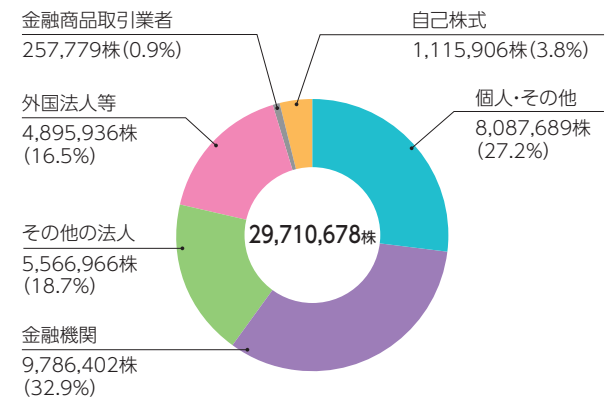
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
明治安田生命保険相互会社	1,400	4.8
DNT取引関係持株会	1,252	4.3
株式会社三菱UFJ銀行	1,228	4.2
三菱商事株式会社	1,188	4.1
東京海上日動火災保険株式会社	1,013	3.5
富国生命保険相互会社	1,000	3.4
株式会社島津製作所	1,000	3.4
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	988	3.4
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	871	3.0
田邊康秀	829	2.9

(注1) 自己株式(1,115,906株)を除いて記載しております。
 (注2) 持株比率は自己株式(1,115,906株)を控除して計算しております。

所有者別株主分布状況



所有者別株式分布状況



商号 大日本塗料株式会社
 Dai Nippon Toryo Company, Limited
 本社 〒554-0012 大阪市此花区西九条6-1-124
 (注)2019年8月13日から下記に移転する予定です。
 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11
 ホームページ <https://www.dnt.co.jp/>
 設立 1929年(昭和4年)7月25日
 資本金 8,827百万円
 従業員数 2,203名(単体:690名)
 主要な事業内容 塗料・ジェットインクの製造、販売
 各種塗装機器装置の販売、塗装工事等

主要な事業所

- 大日本塗料株式会社
 - 本社(大阪)、東京営業本部(東京)
 - 那須事業所(栃木)、小牧事業所(愛知)
 - 東京、名古屋、大阪 他16営業所

役員 (2019年6月27日現在)

代表取締役会長	岩 浅 壽二郎
代表取締役社長	里 隆 幸
取締役執行役員	木 村 直 之
取締役執行役員	永 野 達 彦
取締役執行役員	野 田 秀 吉
取締役執行役員	山 本 基 弘
取締役(社外取締役)	灰 崎 恭 一
取締役(社外取締役)	向 原 通 隆
取締役(社外取締役)	林 紀 美 代

執行役員	須 川 哲 夫
執行役員	小 林 正 樹
執行役員	高 松 厚
執行役員	梶 田 宏 行
執行役員	加 藤 靖 之
執行役員	佐 野 秀 二

常勤監査役(社外監査役)	福 岡 靖 之
常勤監査役	室 内 聖 人
監査役(社外監査役)	藤 井 浩 之

子会社及び関連会社

- 国内塗料
 - 大日本塗料北海道(北海道)、日塗化学(東京)
 - 千葉化工(千葉)、日東三和塗料(滋賀)
 - サンデーペイント(大阪)、DNTサービス(大阪)
 - ジャパンパウダー塗料製造(大阪)、岡山化工(岡山)
 - DNT山陽ケミカル(広島)、ビーオーケミカル(福岡)
- 海外塗料
 - Thai DNT Paint Mfg.Co.,Ltd.(タイ)
 - DNT Singapore Pte.,Ltd.(シンガポール)
 - DNT Paint(Malaysia) Sdn.Bhd.(マレーシア)
 - PT. DNT INDONESIA(インドネシア)
 - Lilama3-Dai Nippon Toryo Co.,Ltd.(ベトナム)
 - 迪恩特塗料(上海)有限公司(中国)
 - 迪恩特塗料(浙江)有限公司(中国)
 - DAI NIPPON TORYO MEXICANA, S.A. de C.V.(メキシコ)
 - DNT KANSAI MEXICANA S.A. de C.V.(メキシコ)
- 照明機器
 - DNライティング(神奈川)、ニッポ電工(秋田)
- 蛍光色材
 - シンロイヒ(神奈川)
- その他
 - 日塗エンジニアリング(神奈川)、ニットサービス(大阪)